

COVID-19 による医療従事者の現状

— 第3回アンケート調査報告(速報) —

令和2年8月12日



チーム医療推進協議会
代表 半田 一登

チーム医療推進協議会 参加団体

日本医療社会福祉協会

日本医療リンパドレナージ協会

日本栄養士会

日本看護協会

日本義肢装具士協会

日本救急救命士協会

日本言語聴覚士協会

日本作業療法士協会

日本歯科衛生士会

日本視能訓練士協会

日本診療情報管理士会

日本診療放射線技師会

日本精神保健福祉士協会

日本理学療法士協会

日本臨床衛生検査技師会

日本臨床細胞学会検査士会

日本臨床心理士会

日本公認心理師協会

山梨まんまクラブ

あすなろ会

日本失語症協議会

アンケート調査の目的

今回のCOVID-19の感染拡大に伴い、医療崩壊が危惧される中、チーム医療として多職種が勤務する現場での人的、物的な不足の状況やさまざまな風評被害等の現状のを調査し、少しでもチーム医療として各職種の働く現場の環境が改善できるように厚生労働省はじめ、関係者に情報を発信するために、チーム医療推進協議会のホームページを通じて、できる限り、働く現場での現状を調査することを目的とした。

また、携帯端末からのアクセスをしやすくするためにQRコードを設定し、回答するための便宜を図った。

<http://www.team-med.jp/archives/news/enquete3-20200730>



アンケート調査の方法

アンケート調査は、googleのフォームを活用し、現場の状況をできる限り反映できるように選択肢質問として、チーム医療推進協議会のホームページ上に掲載した。

また、アンケート調査への参加を広く呼び掛けるため、チーム医療推進協議会の参加団体には、各学協会のホームページ等にリンクを設定するように依頼した。

学協会では、ホームページへのリンクとともに、都道府県組織等にもアンケート調査への協力依頼を行った。

アンケートは、2020年7月30日(木)22:30に公開、に公開、チーム医療推進協議会の参加団体に広報を依頼し、同年8月7日(金)24:00までに回答を得たものを集計した。

アンケート内容と同意、個人情報保護

アンケートは、職種、勤務先の医療・介護保険等の別、勤務先所在地の一般情報のほか、現状の勤務の形態、COVID-19感染拡大による不安、感染に対する情報への満足度、勤務先での物品の充足・不足について、職種の養成教育に重要な学生実習の受け入れについての現状の検討内容、本人や家族への風評被害や不当な待遇などの可否等について、全14問の選択肢とした。

アンケート調査の同意については、協力して回答を送信することをもって本アンケート調査に同意したこととみなし、個人情報についてはgoogleフォームを活用しているために、個々の回答としての回答者を特定することはできず、全体としての集計結果をもって保護するものとした。

具体的なアンケート調査内容

具体的なアンケート調査の内容は、

- 問 1 あなたの職種は？
- 問 2 あなたの勤務先施設について
- 問 3 勤務先の所在地は？
- 問 4 現在の勤務状況は？
- 問 5 職場で感染することへの不安について
- 問 6 職場全体としての職員の不安について(あなたの個人的印象で)
- 問 7 所属する施設の中の感染の情報のついて
- 問 8 職場の現状の人員について
- 問 9 物品の充足について一下記の物品は、現状で充足しているか
- 問10 物品の充足について一下記の物品は、現状で不足しているか
- 問11 今年度の職種としての学生実習の受け入れについて
- 問12 今回の感染拡大に伴い、あなたは勤務先や職業(職種)を理由に不当と思われる経験をしましたか
- 問13 今回の感染症拡大により、あなたの職場が風評被害に遭うといったことがありましたか
- 問14 今回の感染症拡大により、あなたの職場が風評被害に遭うといったことがありましたか

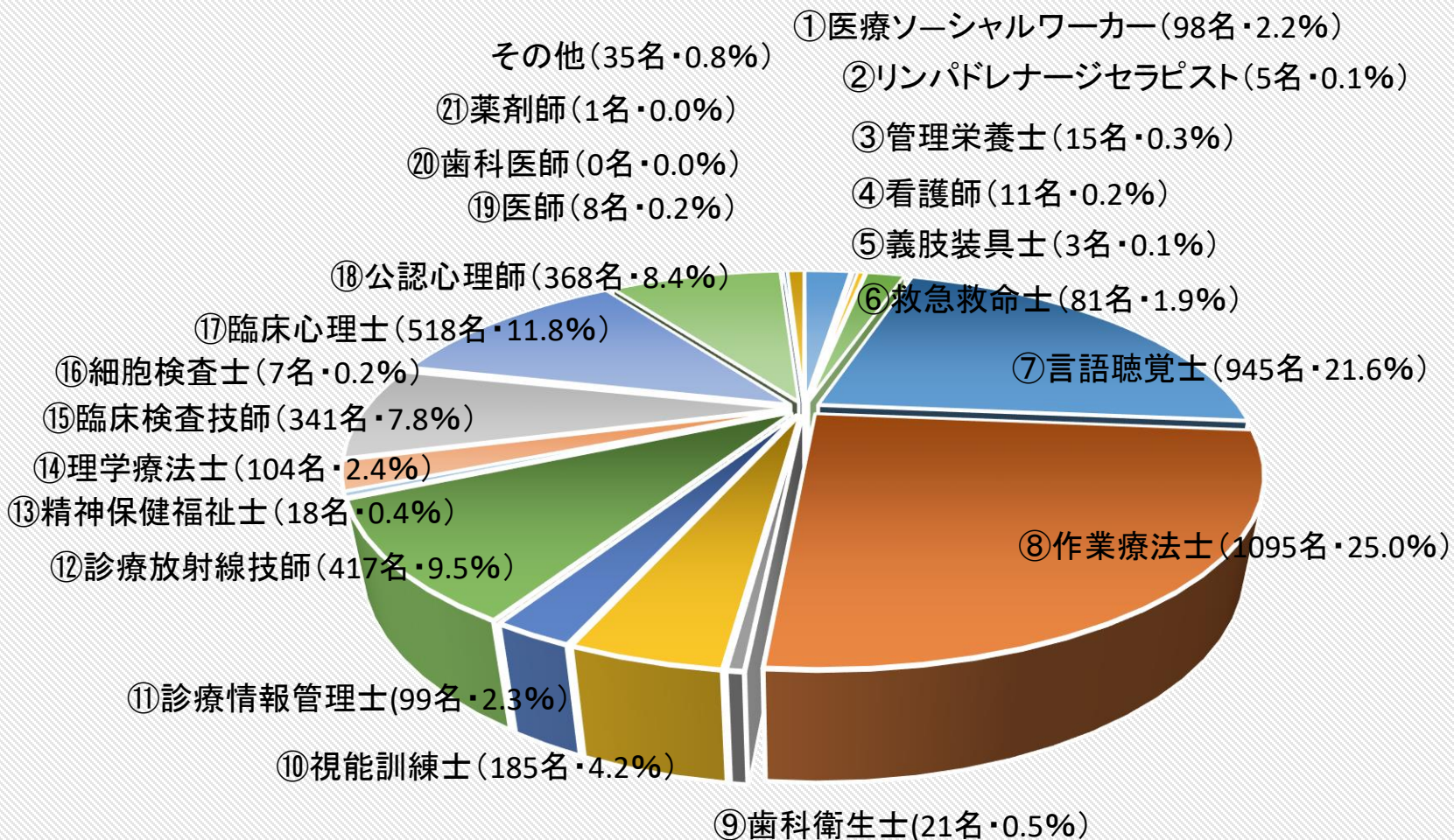
回答者数とその内訳

2020年8月7日24:00時点の回答者数は4373名であった。選択した職種の内訳を示す。

職 種	人数	比率
①医療ソーシャルワーカー	98	2.2%
②リンパドレナージセラピスト	5	0.1%
③管理栄養士	9	0.2%
④看護師	15	0.3%
⑤義肢装具士	3	0.1%
⑥救急救命士	81	1.9%
⑦言語聴覚士	945	21.6%
⑧作業療法士	1095	25.0%
⑨歯科衛生士	21	0.5%
⑩視能訓練士	185	4.2%
⑪診療情報管理士	99	2.3%
⑫診療放射線技師	417	9.5%
⑬精神保健福祉士	18	0.4%
⑭理学療法士	104	2.4%
⑮臨床検査技師	341	7.8%
⑯細胞検査士	7	0.2%
⑰臨床心理士	518	11.8%
⑱公認心理師	368	8.4%
⑲医師	8	0.2%
⑳歯科医師	0	0.0%
㉑薬剤師	1	0.0%
その他	35	0.8%
合計	4373	100.0%

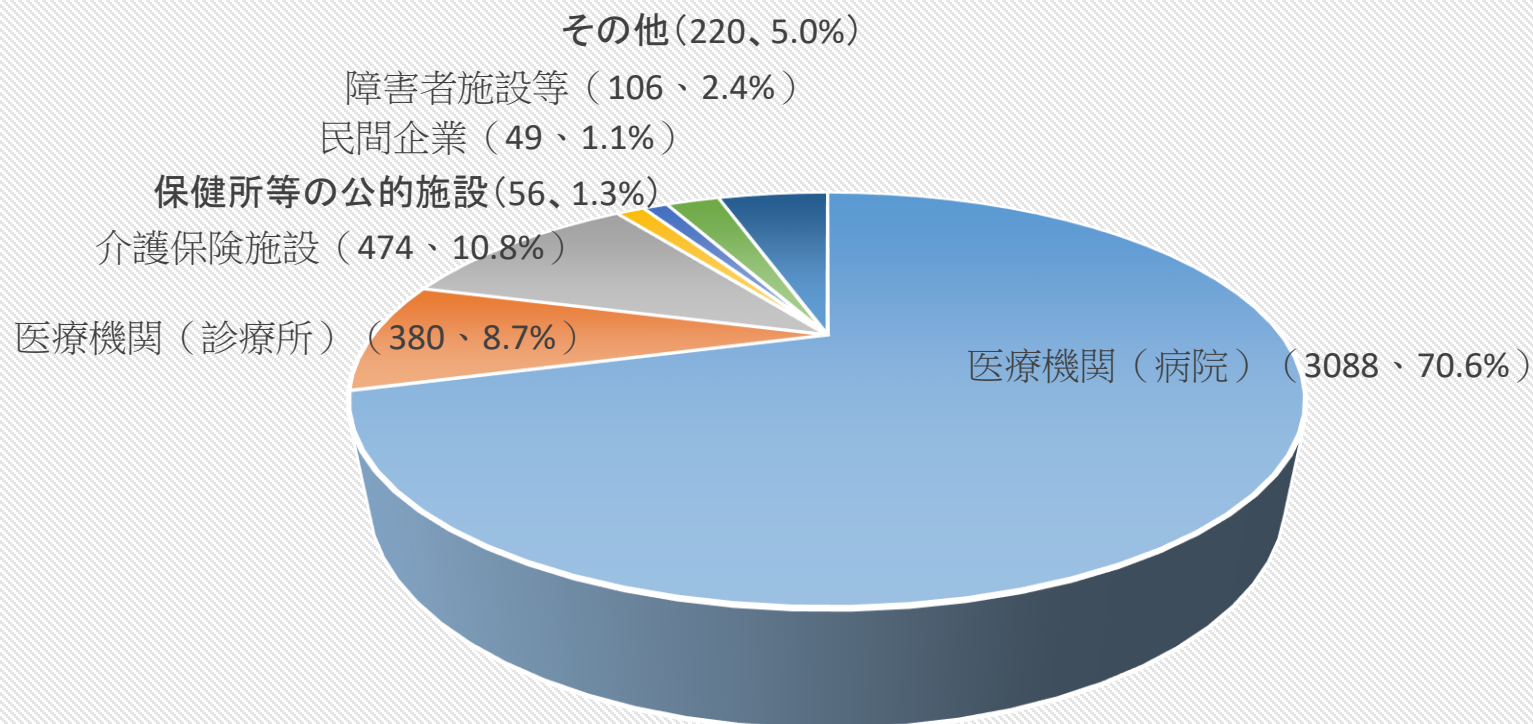
問1 あなたの職業は？

N=4373



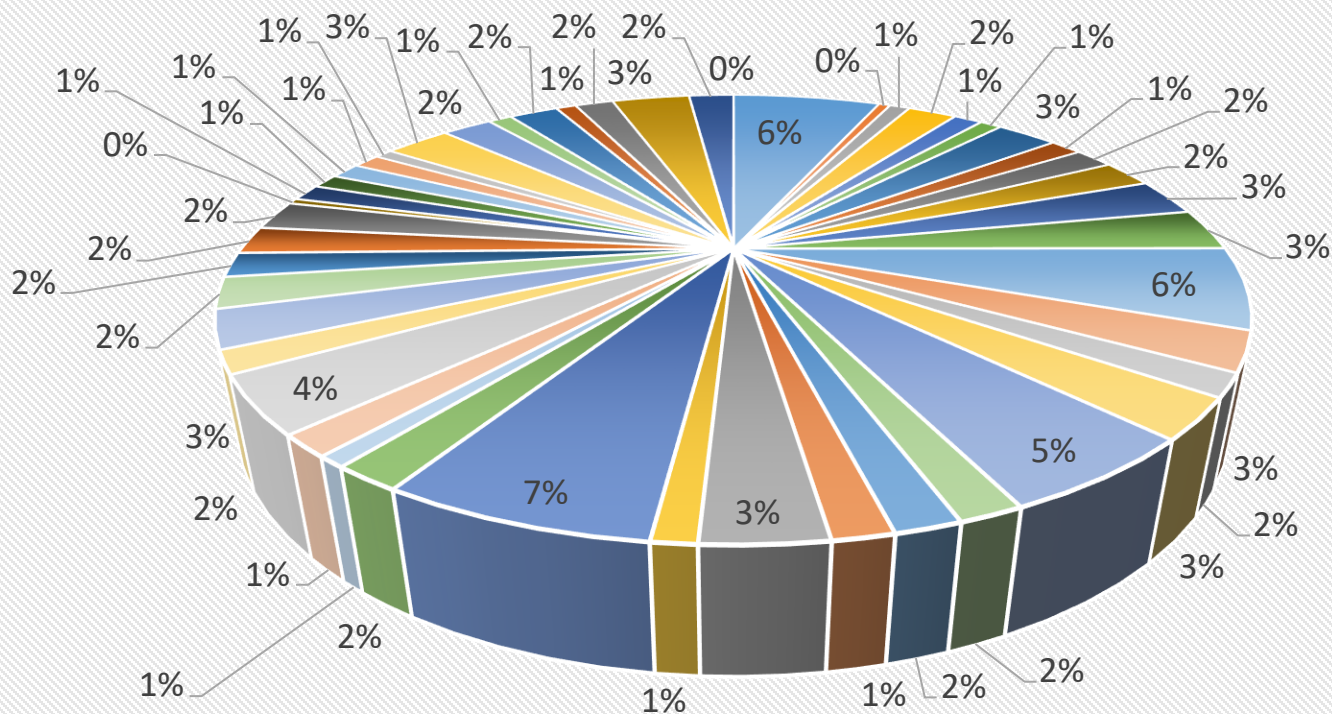
問2 あなたの勤務先施設について

N=4373



問3 勤務先の所在地は？

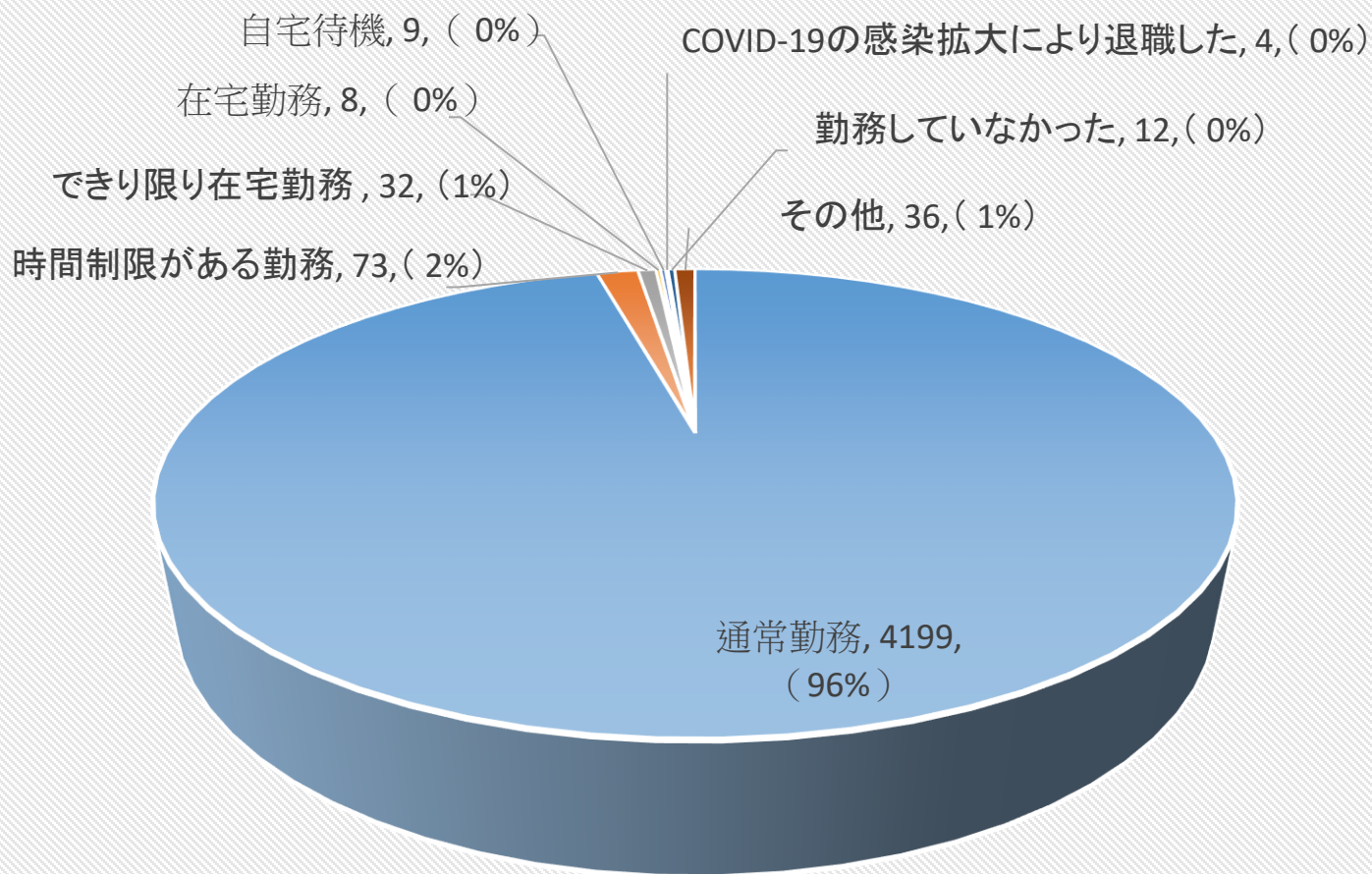
N=4373



- 北海道
- 青森県
- 岩手県
- 秋田県
- 山形県
- 宮城県
- 福島県
- 栃木県
- 群馬県
- 茨城県
- 千葉県
- 埼玉県
- 東京都
- 神奈川県
- 新潟県
- 山梨県
- 長野県
- 富山県
- 石川県
- 福井県
- 静岡県
- 岐阜県
- 愛知県
- 三重県
- 滋賀県
- 京都府
- 大阪府
- 兵庫県
- 奈良県
- 和歌山県
- 岡山県
- 広島県
- 山口県
- 鳥取県
- 島根県
- 香川県
- 徳島県
- 愛媛県
- 高知県
- 福岡県
- 佐賀県
- 長崎県
- 大分県
- 宮崎県
- 熊本県
- 鹿児島県
- 沖縄県
- その他

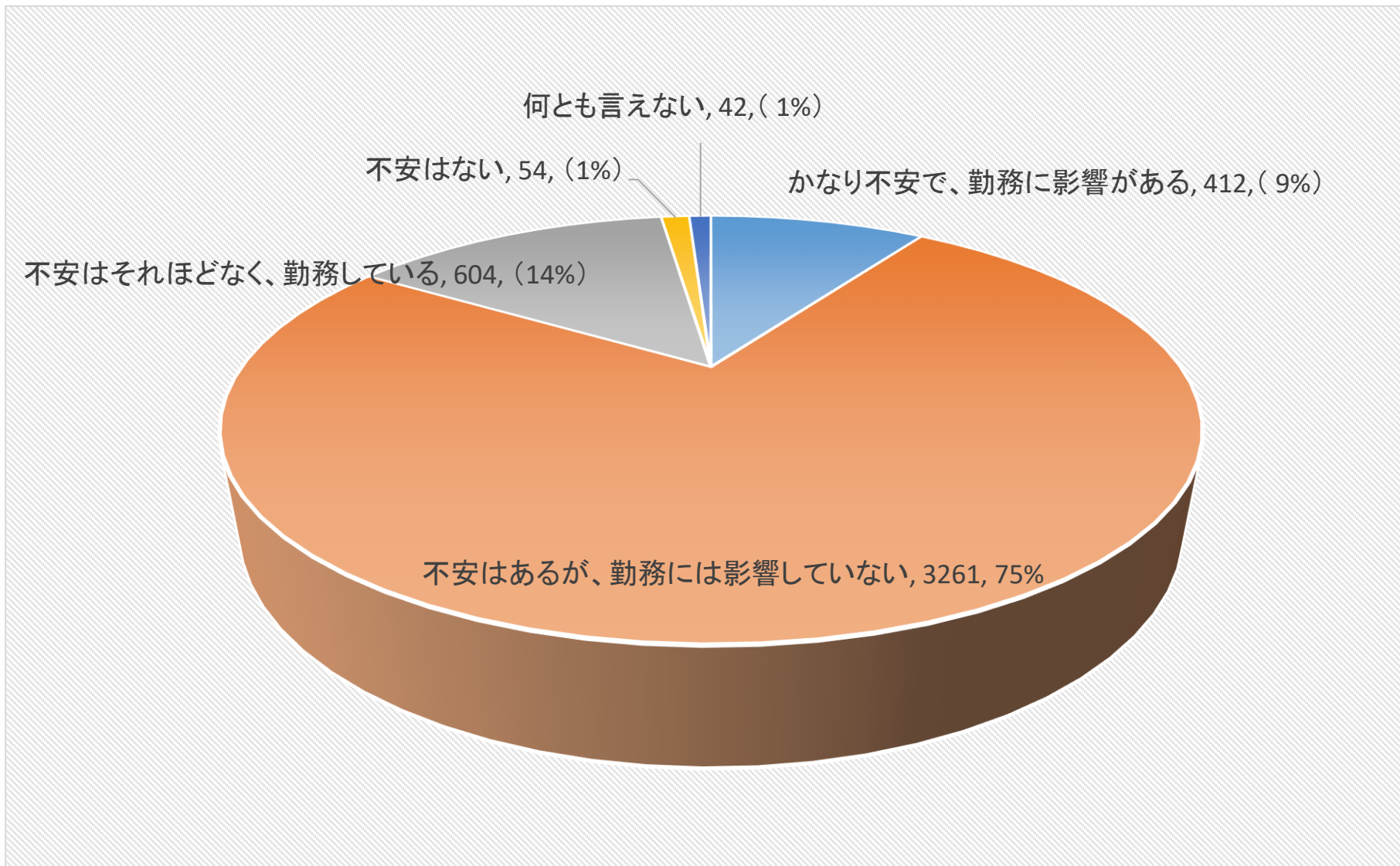
問4 現在の勤務状況は？

N=4373



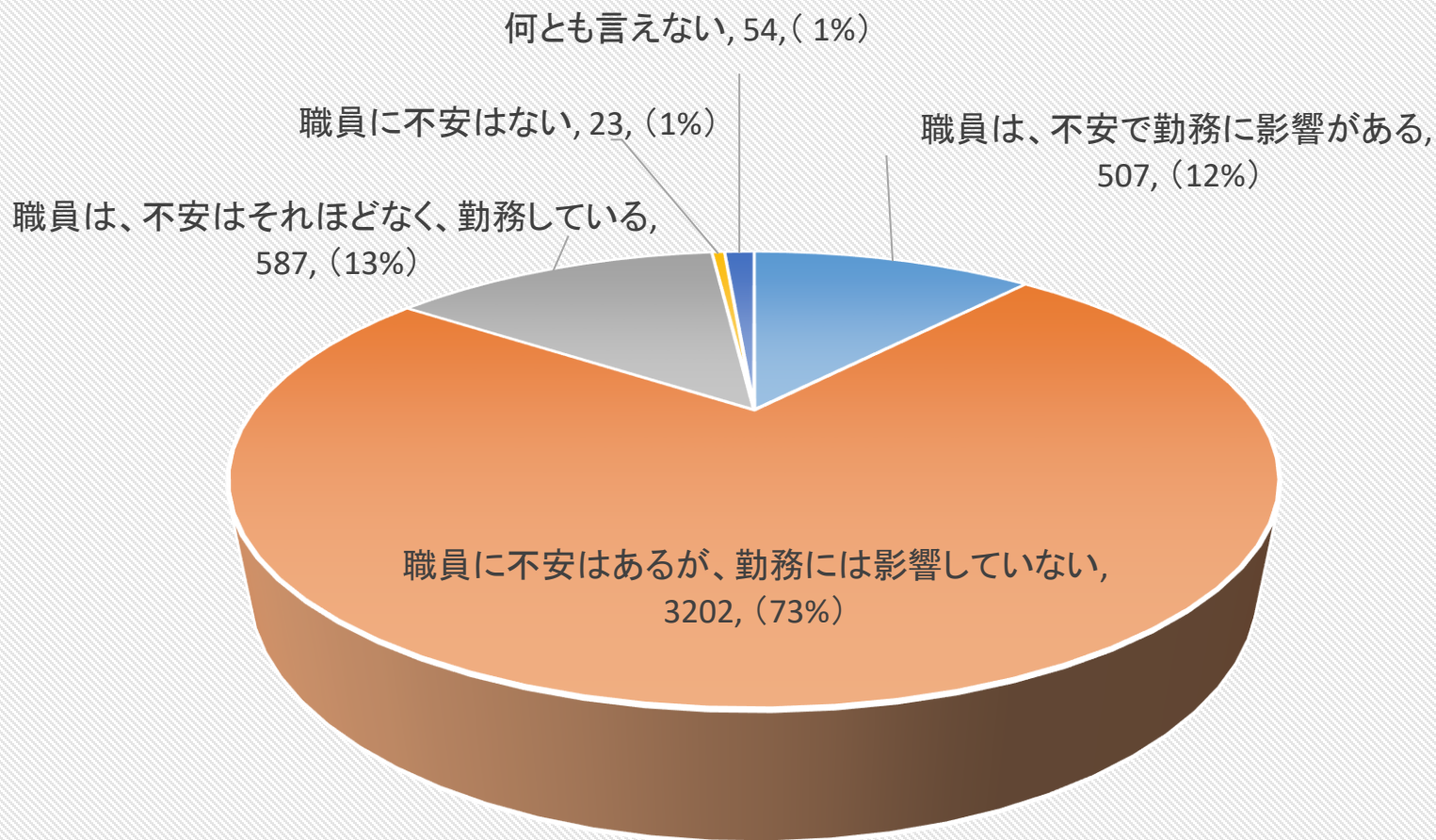
問5 職場で感染することへの不安について

N=4373



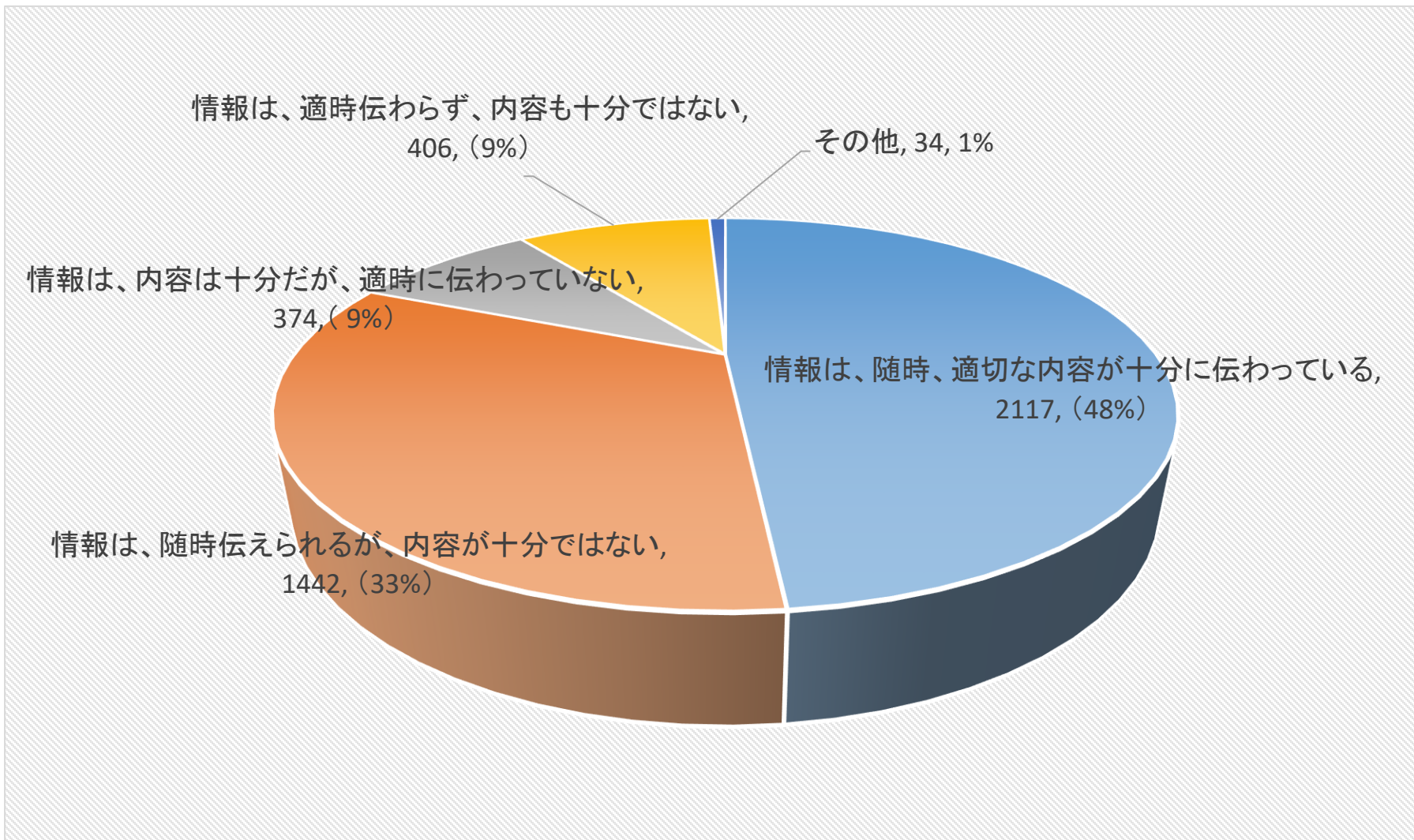
問6 職場全体としての職員の不安について (あなたの個人的印象で)

N=4373



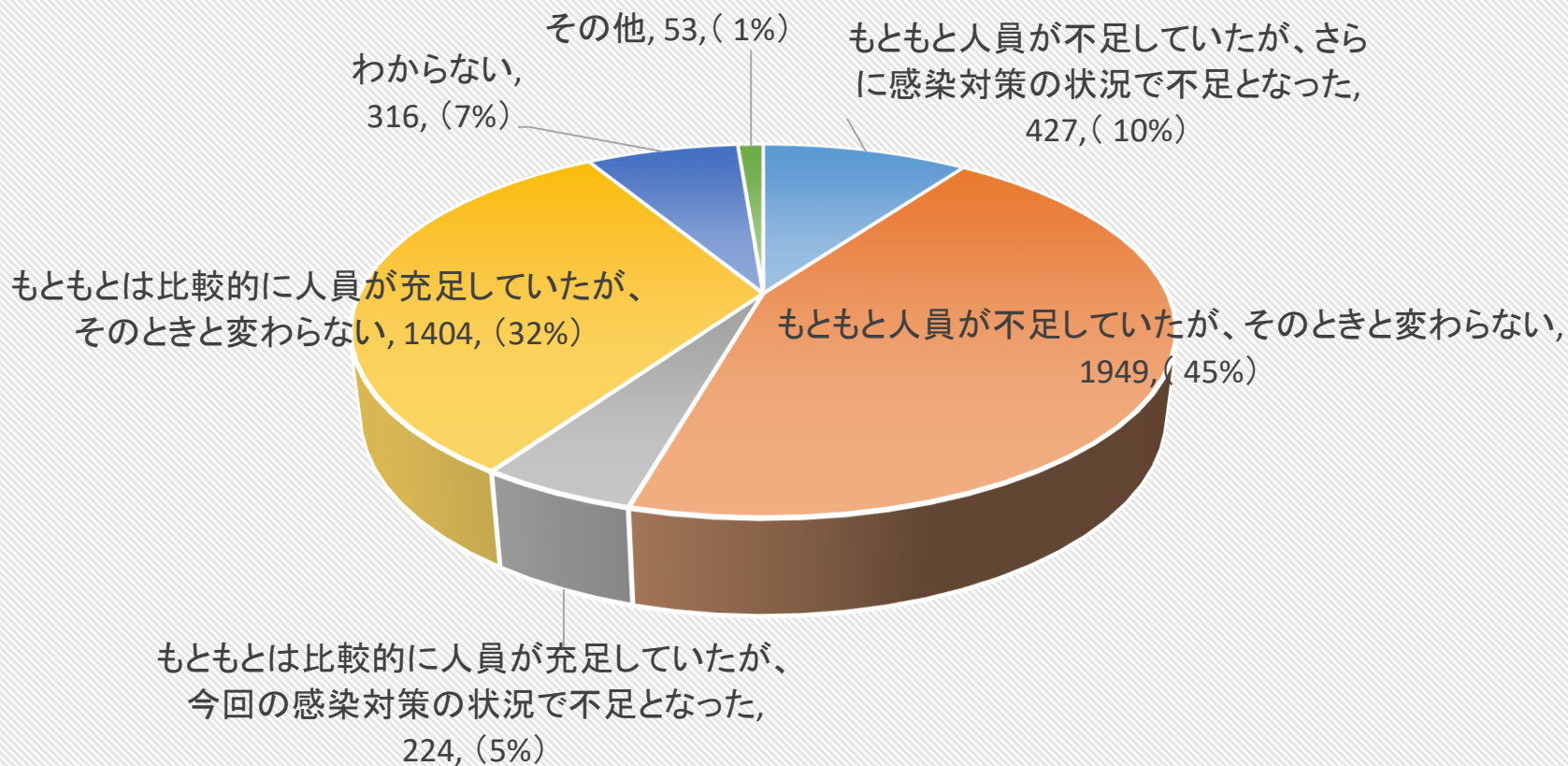
問7 所属する施設の中の感染の情報について

N=4373



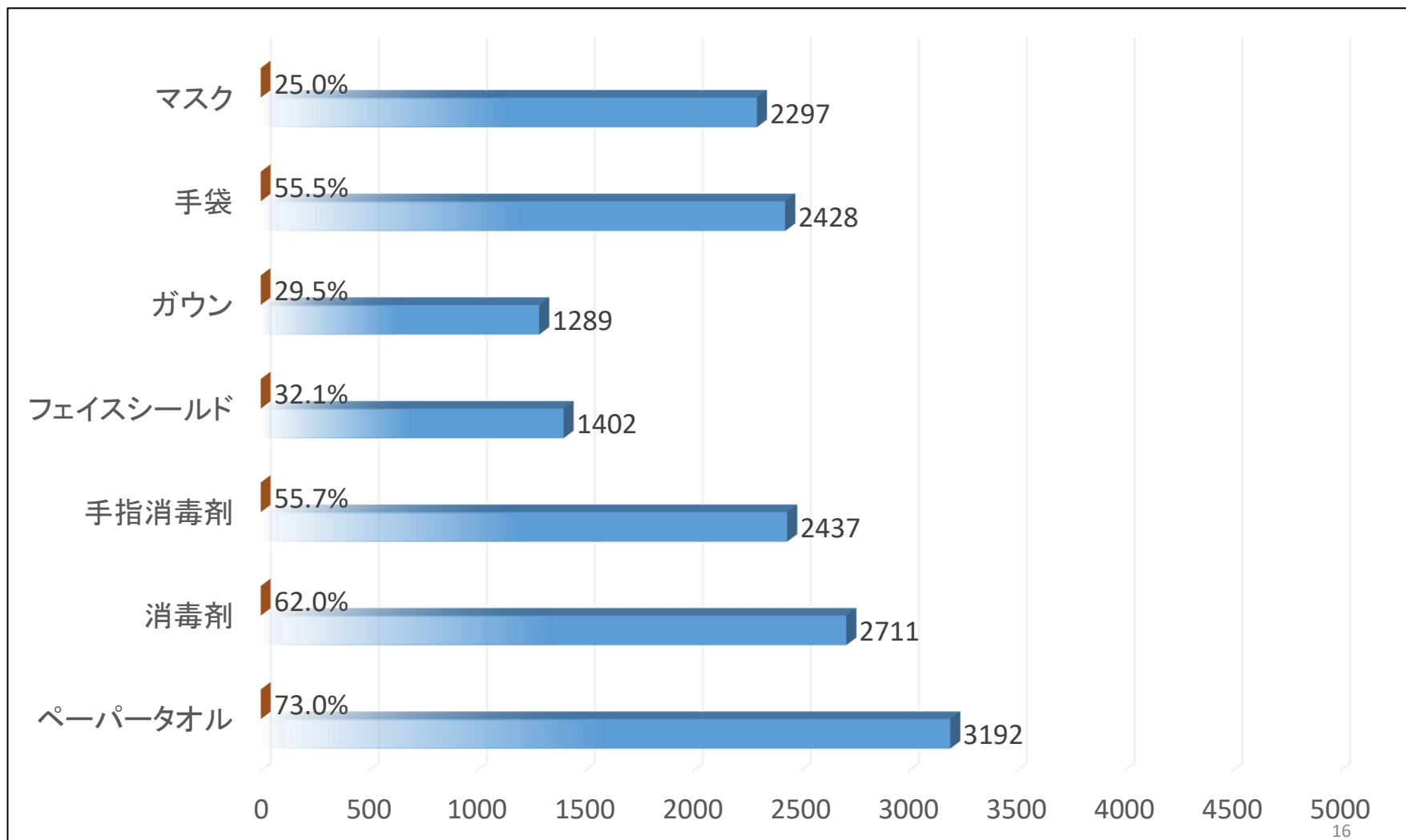
問8 職場の現状の人員について

N=4373



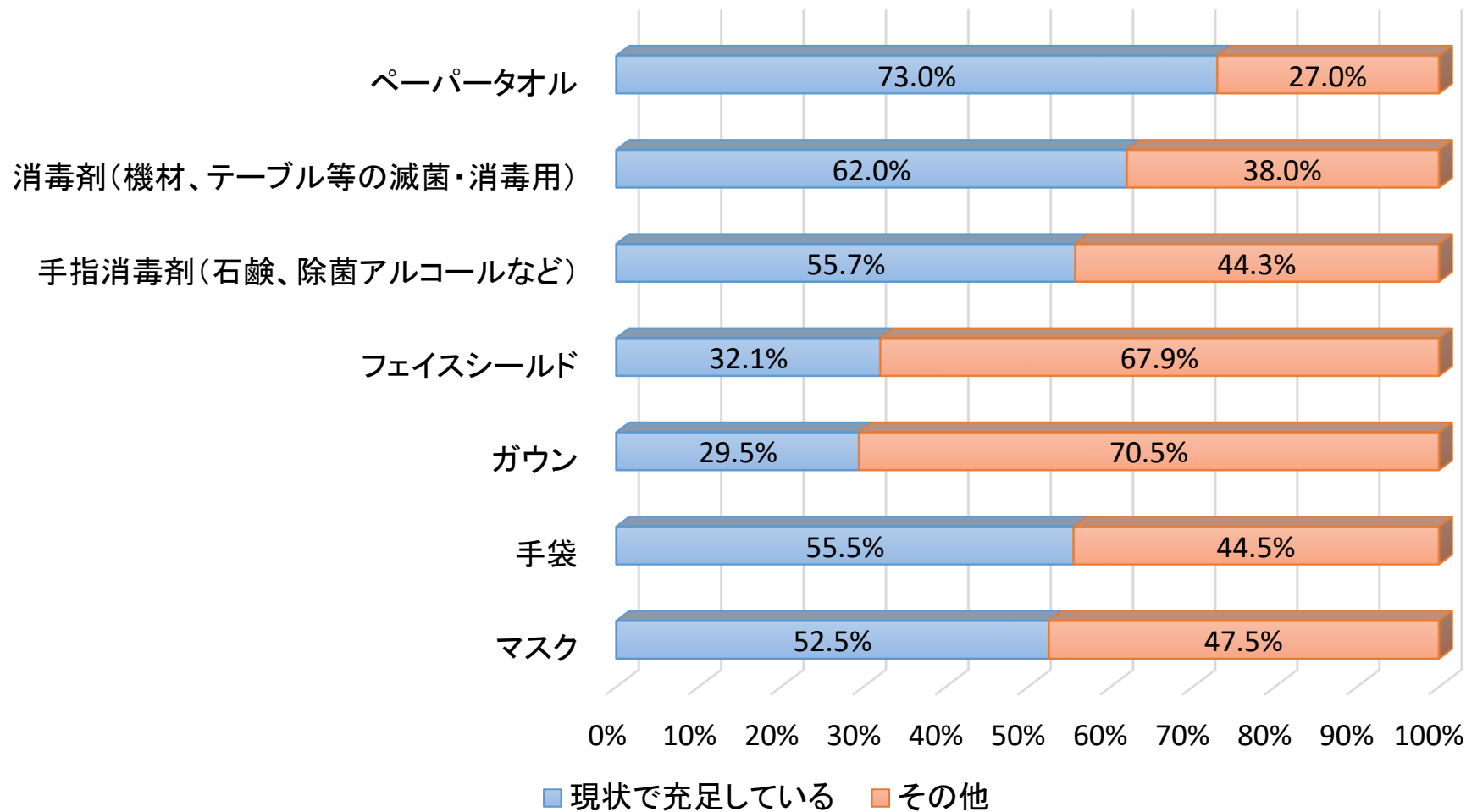
問9 物品の充足について—下記の物品は、現状で充足しているか(複数可)

N=4373



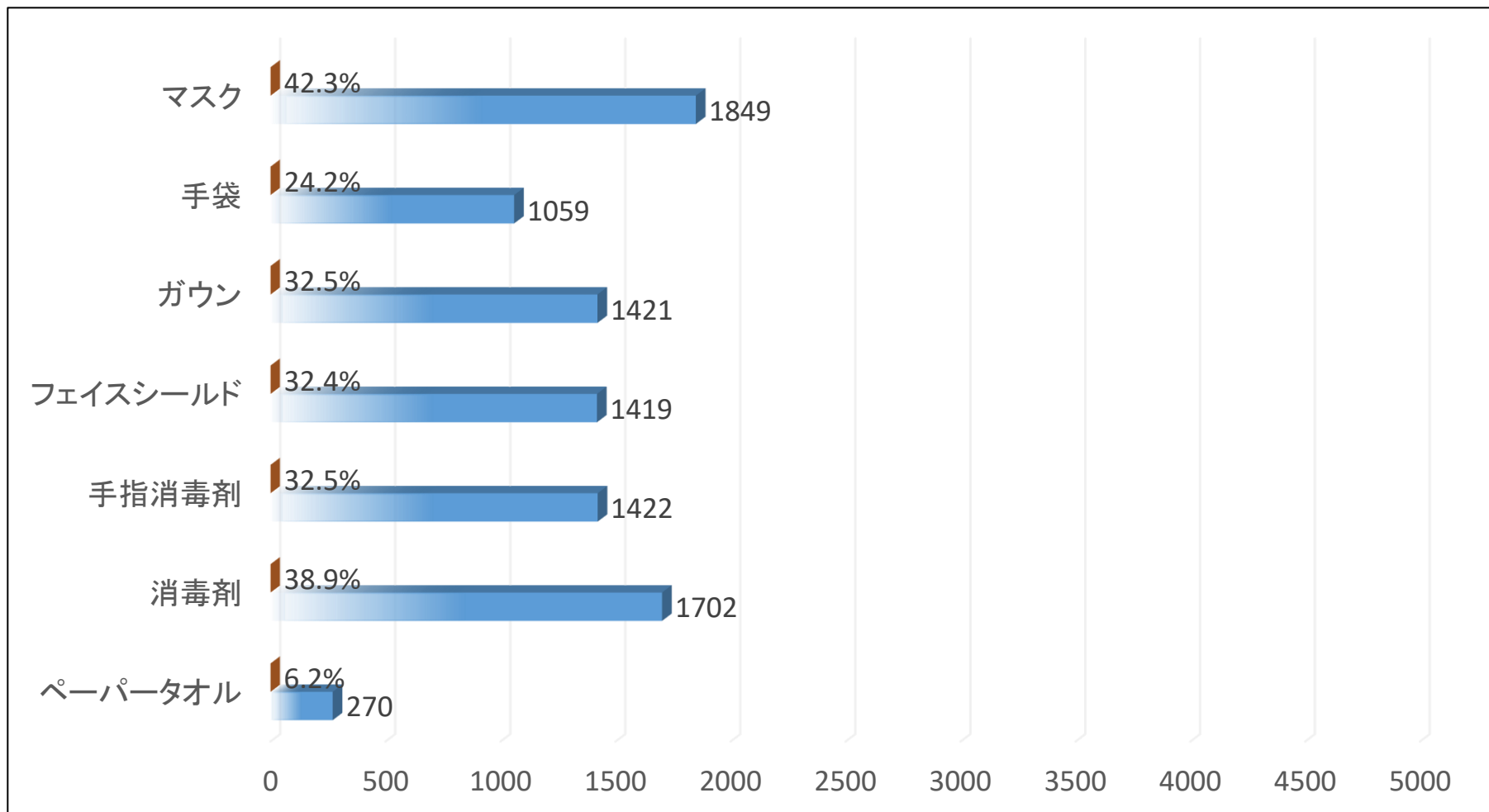
問9 物品の充足について—下記の物品は、現状で充足しているか(複数可)

N=4373



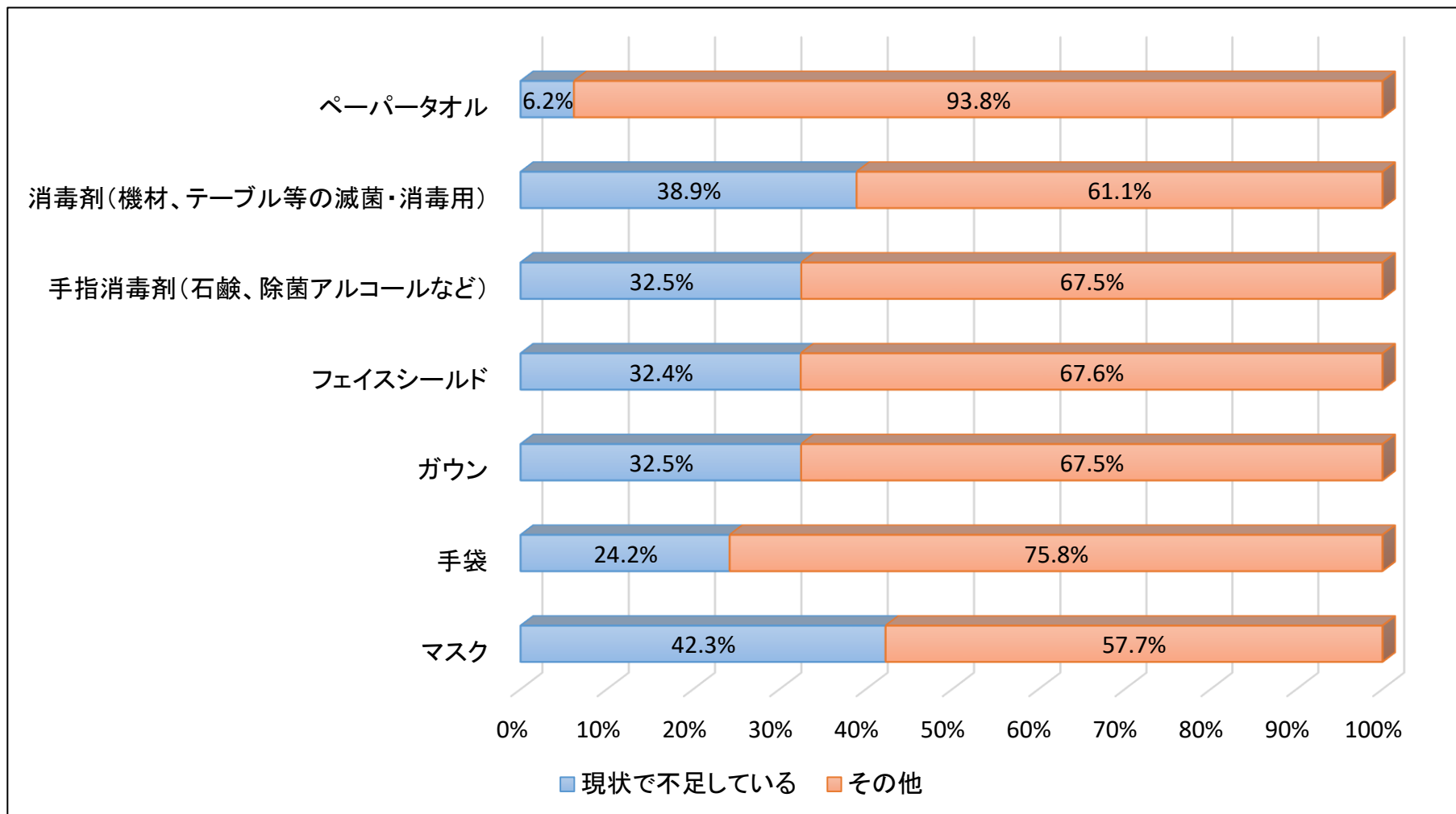
問10 物品の充足について—下記の物品は、現状で不足しているか(複数可)

N=4373



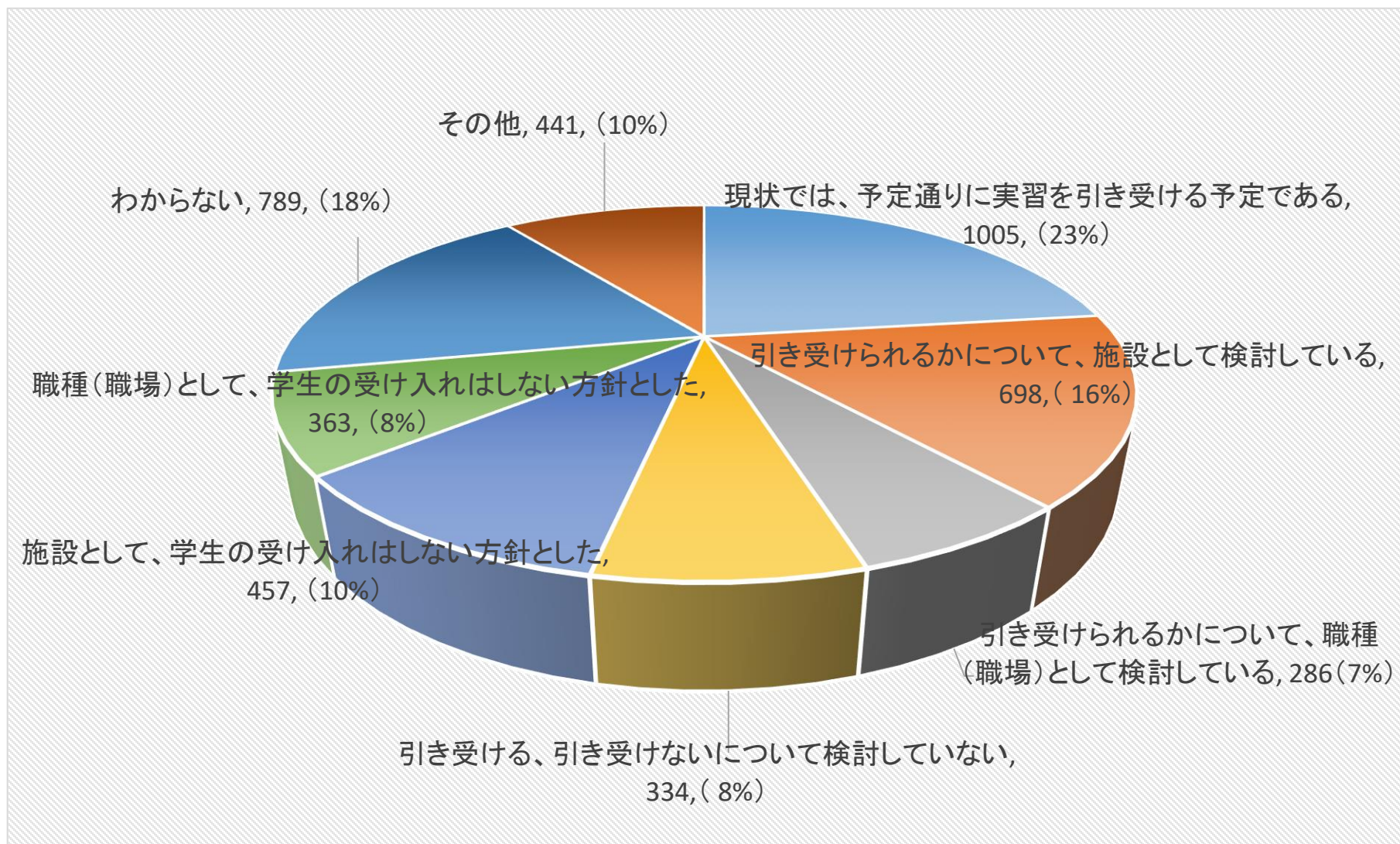
問10 物品の充足について—下記の物品は、現状で不足しているか(複数可)

N=4373



問11 今年度の職種としての学生実習の受け入れについて

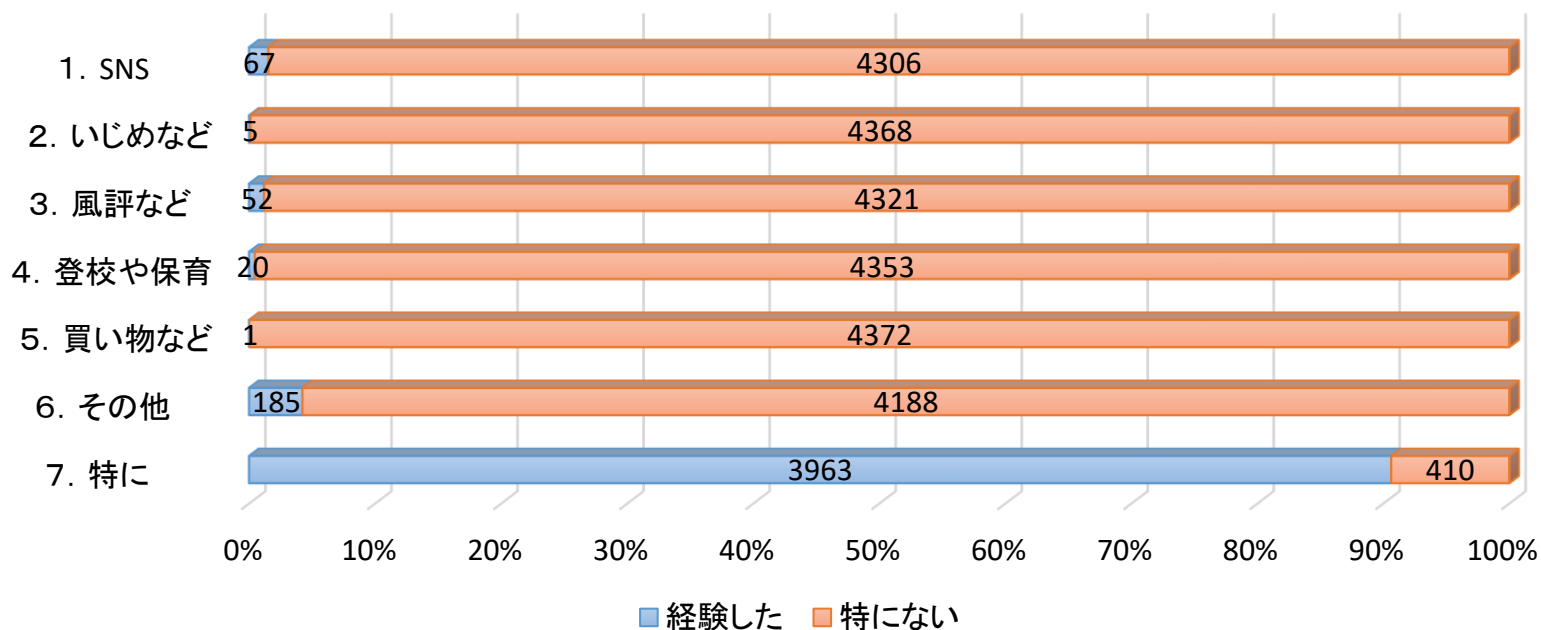
N=4373



問12 今回の感染拡大に伴い、あなたは勤務先や職業(職種)を理由に不当と思われる経験をしましたか(複数可)

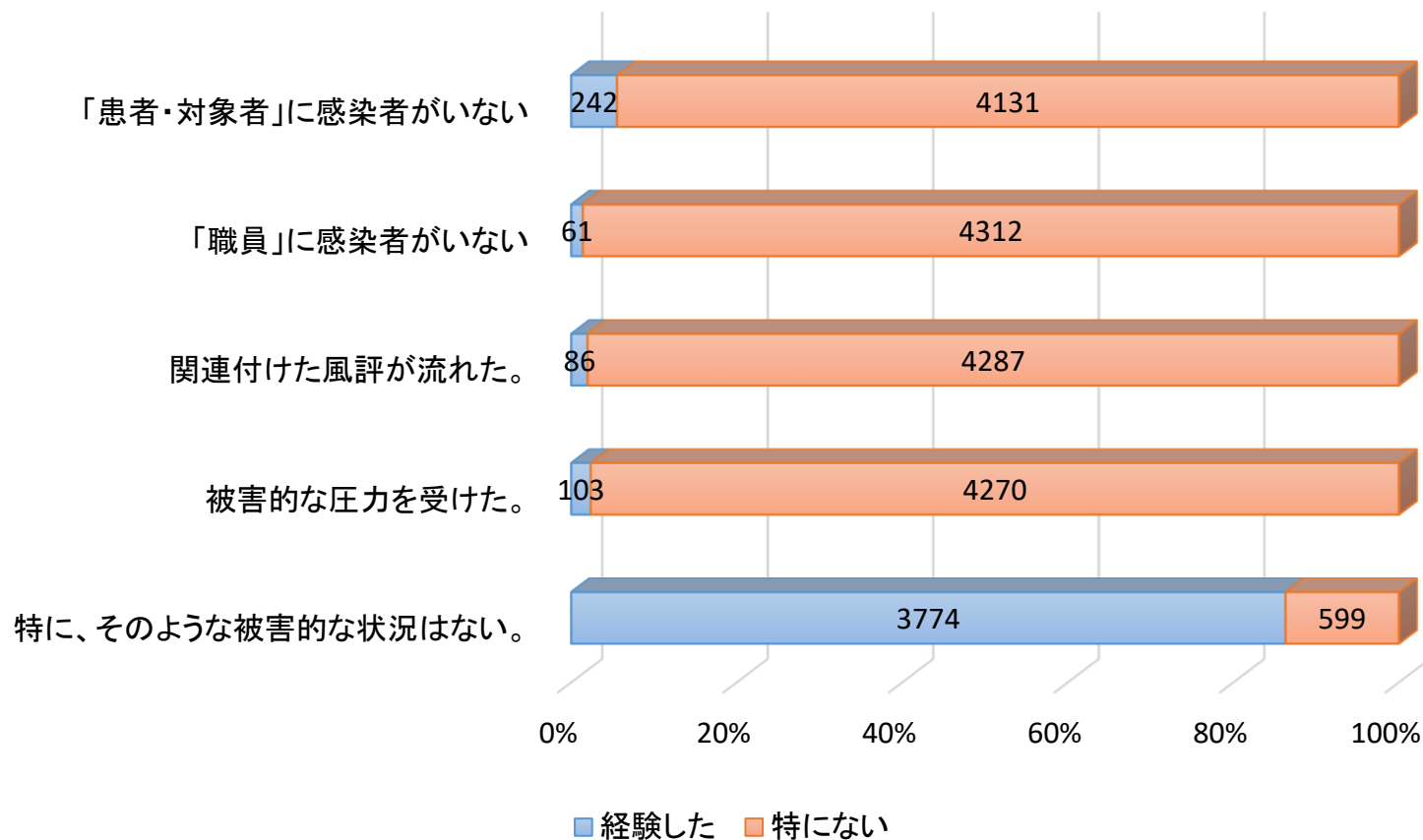
1. SNSなどが拡散して、「感染している」などのうわさとなった。
2. 子どもが、学校や保育園などでいじめなどの不当な扱いを受けた。
3. 家族が職場で、風評など不当なうわさが流れるなどの扱いを受けた。
4. 子どもが学校や保育園などで、登校や保育を拒否された。
5. スーパーなどの買い物などを拒否された。
6. その他、不当と思われる経験をした。
7. 特に、そのような経験はしていない。

N=4373



問13 今回の感染症拡大による、あなたの職場が風評被害に遭うといったことがありましたか(複数可)

N=4373



問14 次年度(2021年4月)の貴施設での貴職種の採用予定について

N=4373

